

# ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2026 オープニングセレモニーに齊藤工、花守ゆみり、濱正悟ら 豪華ゲストが登壇！

花守ゆみり主演アニメ『ワールド イズ ダンシング』へ  
SSFF & ASIA 2026特別賞授与 &  
ワールドプレミアイベント開催も決定

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA) 2026」は、5月25日(月)に開催されるオープニングセレモニーの追加登壇ゲストを決定いたしました。

本日発表したのは、実在するラーメン店をモチーフにした作品『私たちが麺処まろに通うまでに至った件』のプロデュースを手掛け、映画祭「カリナリープログラム：食の記憶」での上映が決定している齊藤工さん。そして、エイバックス・マネジメント・エージェンシーが手掛けるクリエイティブ・プロジェクト「ACTORS STAND」のvol.2として、マネージャー陣プロデュースの短編映画企画の第1弾でワールドプレミア上映となる『しろくま』から主演を務めた濱正悟さんが登壇。

URL：<https://www.shortshorts.org/2026/opening-ceremony/>

さらに、SSFF & ASIAは社会で多くの関心を集め、ショートフィルムの魅力を世界に発信し、その文化の普及に貢献した作品・人物に対して授与する特別賞を、“伝統芸能×アニメ”という新機軸の衝撃作として話題をさらっている、三原和人原作のテレビアニメ『ワールドイズ ダンシング』に授与することを決定。受賞を記念し、主演声優の花守ゆみりさんのオープニングセレモニーへの登壇も決定しました。

なお、本作は6月6日(土) 17:30～、受賞記念のワールドプレミア上映およびスタッフによるトークイベントの開催も予定しております。

映画祭の幕開けにふさわしい、多彩な顔ぶれとともに「ショートフィルムの今」を発信いたします。



齊藤工さん



花守ゆみりさん



濱正悟さん

## <SSFF & ASIA 2026 オープニングセレモニー>

東京会場での上映幕開けとなるオープニングセレモニーは、3月に新たにオープンしたTAKANAWA GATEWAY CITYの中にあり、建築家の隈研吾さんが外装デザインを手掛ける文化の実験的ミュージアムである「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」で開催。レッドカーペットセレモニーの後に続くセレモニーでは、映画祭代表の別所哲也を始め、多彩なゲストを迎え、TAKANAWA GATEWAY CITY AWARD、J-WAVE SOUND OF CINEMA AWARDなど各種アワードの発表や表彰、新プロジェクトの発表やショートフィルム上映を行います。

\*イベント内容、上映作品は変更になる可能性があります。

◆日時：2026年5月25日(月)

レッドカーペットセレモニー開場/開演時間 14:30/15:00終了予定 | 16:00

オープニングセレモニー開場/開演時間 16:00/16:30終了予定 | 18:30

◆会場：レッドカーペット MoN Takanawa: The Museum of Narratives パークテラス  
セレモニー 同上、Box1000

◆チケット：レッドカーペット+セレモニーセット券：7,000円セレモニー券：5,000円※前売りのみ

URL <https://l-tike.com/cinema/mevent/?mid=782757>

## 「カリナリープログラム：食の記憶」で上映：『私たちが麺処まろに通うまでにいたった件』



齊藤工さんプロデュース

『私たちが麺処まろに通うまでに至った件』

(Ramen Maro: Where Our Paths Crossed)

監督：小山 巧 /23 :59 /2025/日本

中学時代、コロナ禍で息苦しい青春時代を過ごした少女たち。閉ざされた日々の中でも小さな光を見出し、友情を紡いだ4人は卒業後、1つの約束を果たすためにあるラーメン屋に集う。そこにしかないラーメンを求めて、今日もさまざまな人々が『麺処まろ』を訪れる。なぜ彼らは、この場所でラーメンを食べるのか。

オープニングセレモニーには、齊藤工さんのほか、小山巧監督、脚本家のはしもとこうじさん、俳優であり、麺処まろの店主でもある朝日奈寛さんが登壇。セレモニーに先んじて行われるレッドカーペットには、キャストの梨里花さん、大野嘉悦さん、一萬田心都さんが登場します。



小山巧監督



朝日奈寛さん

## 「NEO JAPANプログラム」で上映：『しろくま』



avex management agency

ACTORS STAND vol.2 第1弾 ワールドプレミア

『しろくま』 (Just Another Laundry)

監督：木村聡志 /25:07/2026/日本

本屋のない町を巡る、移動式本屋の店主・しろくま。

とある町のコインランドリー。

その場所で彼の最後の1日がはじまる。

オープニングセレモニーには、木村聡志監督も登壇。



木村聡志監督

## 「特別賞受賞：『ワールド イズ ダンシング』」



SSFF & ASIA 2026特別賞受賞 / 受賞記念ワールドプレミア&トークイベントを開催

『ワールド イズ ダンシング』 (World Is Dancing)

監督：黒柳トシマサ/ 20:35/2026/日本

1374年、南朝と北朝二つの朝廷の争いが続く動乱の時代。猿楽を舞う家の子として生まれた少年・鬼夜叉。「なぜ人は舞うのか」ぼんやりした疑問を抱きながら、気持ちの晴れない日々を過ごしていたが、ある日『よい』舞に出会う。後に能を生み出し、世阿弥と呼ばれることになる美しき少年の世界が今、広がり始める。

オープニングセレモニー、レッドカーペットには、花守ゆみりさんのほか、黒柳トシマサ監督、アニメーション プロデューサーの溝口侃さん、キャストの土屋神葉さん、も登壇。



土屋神葉さん

『ワールド イズ ダンシング』特別受賞記念スタッフトークショー付き第1話上映会

日時：2026年6月6日(土) 17:30~18:40

会場：WITH HARAJUKU HALL

登壇者：黒柳トシマサ監督、アニメーション プロデューサー溝口侃さん

チケット：【前売り】一般 1500円 【当日券】一般券 1800円

URL <https://www.shortshorts.org/2026/event/world-is-dancing/>

※チケット販売は5月8日14:00スタート

## 【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2026 概要】

### ■開催期間：

5月25日（月）オープニングセレモニー

5月26日（火）～6月9日（火）東京会場

6月10日（水）アワードセレモニー

※オンライン会場は 5月25日（月）～6月30日（火）

（期間により配信プログラムが異なります。）

### ■上映会場：MoN Takanawa: The Museum of Narratives

（Box1000、Tatami、パークテラス）

赤坂インターシティコンファレンス、ユーロライブ、

WITH HARAJUKU HALL、LIFORK HARAJUKUほか

※会場により、期間、プログラムが異なります。

### ■チケット：

【前売り】一般 1,500円、大学生 /U29 /シニア/ 障がい者割引 1,200円

小学生・中学生・高校生 1,000円 小学生未満 無料

【当日券】一般 1,800円、大学生 /U29 /シニア/ 障がい者割引 1,500円

小学生・中学生・高校生 1,300円 小学生未満 無料

【パスポート】一般 7,000円、学生 /シニア/ 障がい者割引 5,500円

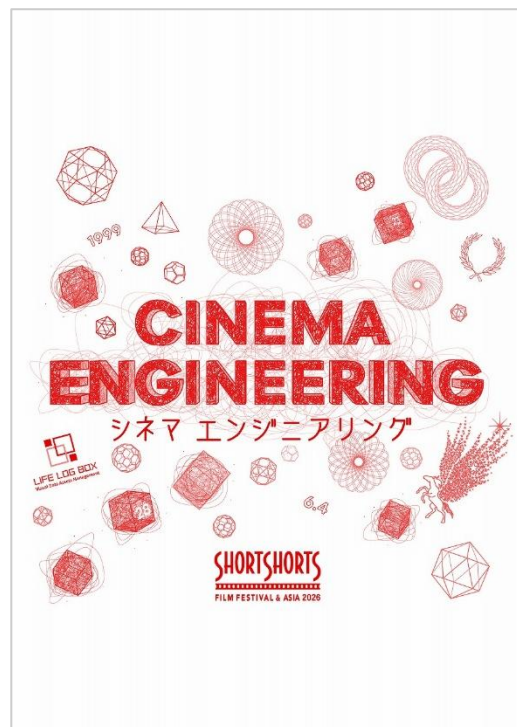
【オンライン会場】2,500円（日本国内） / 15米ドル（日本国外）

※オンライン会場のパスポートは5/25から販売開始

### ■一般からのお問い合わせ先：[info@shortshorts.org](mailto:info@shortshorts.org)

### ■オフィシャルサイト：<https://www.shortshorts.org/2026>

### ■主催：ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会



## 【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア】

# SHORTSHORTS

FILM FESTIVAL & ASIA

米国俳優協会（SAG）の会員でもある俳優 別所哲也が、米国で出会った「ショートフィルム」を、新しい映像ジャンルとして日本に紹介したいとの思いから1999年にアメリカン・ショート・ショートフィルムフェスティバル創立。2001年には名称を「ショートショート フィルムフェスティバル（SSFF）」とし、2004年に米国アカデミー賞公認映画祭に認定されました。

また同年、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成を目的とし、「ショートショート フィルムフェスティバル アジア（SSFF ASIA 共催：東京都）」が誕生。現在は「SSFF & ASIA」を総称として映画祭を開催しています。

2018年に映画祭が20周年を迎えたことを記念し、グランプリ作品はジョージ・ルーカス監督の名を冠した「ジョージ・ルーカス アワード」となりました。2019年1月には、20周年の記念イベントとして「ショートショートフィルムフェスティバル in ハリウッド」が行われ、また、2019年の映画祭より、ライブアクション部門（インターナショナル、アジアインターナショナル、ジャパンの各カテゴリー）およびノンフィクション部門の各優秀賞4作品が、2022年からはアニメーション部門の優秀賞を含む5作品が、翌年のアカデミー賞短編部門へのノミネート候補とされる権利を獲得しました。SSFF & ASIAは映画祭を通じて引き続き、若きクリエイターを応援してまいります。

【公式ウェブサイト】<https://www.shortshorts.org>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当：阿部・武田 TEL：03-6894-3200 / FAX：03-5413-3050 / E-mail：[SSFF@ssu.co.jp](mailto:SSFF@ssu.co.jp)

ショートショート実行委員会 担当：田中 TEL：03-5474-8201 / FAX：03-5474-8202 / E-mail [press@shortshorts.org](mailto:press@shortshorts.org)

【本資料に関する画像については、下記よりダウンロードいただけます】

<https://drive.google.com/drive/folders/11KXLSkilofmOTolOroQvBpFOUWtYvJyy?usp=sharing>